

## 令和5年度 安全管理の取組状況の社内監査チェックリスト

安全統括管理者は、以下の項目について年度末に自社の運輸事業の安全への取組状況を確認すること。また、チェックリストは記録保管し、次回の監査の際比較を行う。

	自己点検チェックポイント	判定	特記事項
1	社長は、法令を守ること、安全を最優先とすることなどの考え方を盛り込んだ安全方針を作っているか。	○	
2	社長は、安全方針を理解し社内周知しているか。	○	
3	社長及び安全統括管理者は、安全方針を実現するため、1年ごとに安全目標を定めているか。	○	
4	安全運行に努め、安全目標を達成したか。	×	接触事故あり
5	社長及び安全統括管理者は、重大事故が発生した場合の対応方法を定めているか。	○	
6	社長は、安全に必要な設備の更新・整備や人員の配置を行っているか。	○	
7	安全統括管理者は、その職務を把握・理解し、各管理者を指揮・指導し、安全目標の達成に向けた取組を積極的に行っている。	○	
8	安全統括管理者は、社長との連携を密にし、輸送の安全に関する情報を集め、社長に報告している。	○	
9	安全統括管理者は、安全管理の実施体制における各自の責任・役割を明確に定め周知しているか。	○	
10	社内において、輸送の安全に関する定期的な話し合いを行っているか。	○	
11	社長は、社員と直接話す機会を作り、安全に関する指示・指導をしたり、社員から意見・要望を聴いているか。	○	
12	旅客から輸送の安全に関する意見・要望を収集しているか。	○	
13	関係法令や各種規則を遵守して、安全運行しているか。	○	
14	安全管理・運行管理に関する社内規定が適切に管理されているか。	○	
15	安全運行に必要な教育・訓練を定期的実施しているか。	○	
16	社長や安全統括管理者は、外部が主催する運輸安全マネジメントに関する研修等に参加しているか。 (社内教育の受講も含む)	○	
17	15及び16の教育・訓練等の実施状況を記録しているか。	○	
18	事故が発生した場合、社長まで事故の情報が現場から報告されるようになっているか。	○	
19	発生した事故の再発防止策を考え、実行しているか。	○	
20	ヒヤリ・ハット情報を集め、事故防止に活用しているか。	○	
21	他社の事故事例などを集め、自社の事故防止に活用しているか。	○	
22	緊急通報・連絡先を少なくとも1年ごとに見直し、電話番号等に変更がないか確認しているか。	○	
23	18から22の実施状況を記録しているか。	○	
24	事故が発生した場合、必要な報告を沖縄総合事務局へしているか。(報告が必要な場合)	○	
25	社長は、少なくとも年に1回は安全の確保に向けた取組状況(安全目標、安全目標達成に向けた取組、安全管理の取組体制、情報の伝達体制、事故防止策、教育・訓練)を点検し、問題があれば改善しているか。	○	
26	25の実施状況を記録しているか。	○	

※実施状況を「判定」欄に○×記入すること。

安全の確保の点検結果及び改善目標等		
問題点	監査実施日	対応事項
急速な観光需要の回復により日々繁忙となり、各種報告事項が遅れがちとなる場合があった。緊密な報告が行われるよう社内周知体制を徹底・指導したい。	令和6年3月30日	・連絡事項は所属長(各管理者)を経由し再度従業員に通知を行う。 ・年に一度、緊急連絡一斉訓練を行う。

内部監査実施者

安全統括管理者 久場島清俊